

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】平成19年3月15日(2007.3.15)

【公開番号】特開2003-79903(P2003-79903A)
 【公開日】平成15年3月18日(2003.3.18)
 【出願番号】特願2001-279350(P2001-279350)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 8
 A 6 3 F 7/02 3 3 3 Z
 A 6 3 F 7/02 3 5 0 Z

【手続補正書】
 【提出日】平成19年1月29日(2007.1.29)
 【手続補正1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技場から該遊技場の会員である会員遊技者に対して電子メールを送信するための遊技場システムであって、

少なくとも前記会員遊技者の電子メールアドレスを含む該会員遊技者に関する情報を会員遊技者毎に記憶する会員情報記憶部と、

前記遊技場に来場した前記会員遊技者を特定可能な会員遊技者特定情報を受け付けて、該受け付けた会員遊技者特定情報に基づいて該会員遊技者の来場履歴を記憶する来場履歴記憶部と、

会員遊技者の遊技場への来場頻度を特定する対象期間の指定を受け付ける対象期間受付手段と、

前記来場履歴記憶部に記憶された来場履歴に基づいて、前記対象期間受付手段にて指定を受け付けた対象期間における各会員遊技者の遊技場への来場頻度を特定する来場頻度特定手段と、

該来場頻度特定手段により特定された来場頻度が基準となる来場頻度よりも低い会員遊技者を前記会員情報記憶部から抽出する会員遊技者抽出手段と、

前記遊技場への来場を促すためのサービス情報を含む電子メールを前記会員遊技者抽出手段にて抽出された前記会員遊技者の電子メールアドレス宛に送信する電子メール送信手段と、

を備えることを特徴とする遊技場システム。

【請求項2】

請求項1に記載した遊技場システムであって、

前記サービス情報は、前記会員遊技者が前記遊技場に来場した際に得られる特典に関する特典情報を含むことを特徴とする遊技場システム。

【請求項3】

請求項1又は2に記載した遊技場システムであって、

前記サービス情報は、出玉率に関わる調整が行われた遊技機に関する調整遊技機情報を含むことを特徴とする遊技場システム。

【請求項4】

請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 つに記載した遊技場システムであって、

前記電子メールを送信した前記会員遊技者を特定可能な前記会員遊技者特定情報を含む該電子メールの送信履歴を記憶する送信履歴記憶部と、

該送信履歴記憶部に記憶された電子メールの送信履歴と前記来場履歴記憶部に記憶された来場履歴に基づいて前記電子メールを送信した前記会員遊技者の前記遊技場への来場数を集計する来場数集計手段と、

を備えることを特徴とする遊技場システム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

まず請求項 1 に係る発明は、遊技場から該遊技場の会員である会員遊技者に対して電子メールを送信するための遊技場システムであって、少なくとも前記会員遊技者の電子メールアドレスを含む該会員遊技者に関する情報を会員遊技者毎に記憶する会員情報記憶部と、前記遊技場に来場した前記会員遊技者を特定可能な会員遊技者特定情報を受け付けて、該受け付けた会員遊技者特定情報に基づいて該会員遊技者の来場履歴を記憶する来場履歴記憶部と、会員遊技者の遊技場への来場頻度を特定する対象期間の指定を受け付ける対象期間受付手段と、前記来場履歴記憶部に記憶された来場履歴に基づいて、前記対象期間受付手段にて指定を受け付けた対象期間における各会員遊技者の遊技場への来場頻度を特定する来場頻度特定手段と、該来場頻度特定手段により特定された来場頻度が基準となる来場頻度よりも低い会員遊技者を前記会員情報記憶部から抽出する会員遊技者抽出手段と、前記遊技場への来場を促すためのサービス情報を含む電子メールを前記会員遊技者抽出手段にて抽出された前記会員遊技者の電子メールアドレス宛に送信する電子メール送信手段と、を備えることを特徴とする遊技場システムである。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

また請求項 2 に係る発明は、請求項 1 に記載した遊技場システムであって、前記サービス情報は、前記会員遊技者が前記遊技場に来場した際に得られる特典に関する特典情報を含むことを特徴とする遊技場システムである。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

また請求項3に係る発明は、請求項1又は2に記載した遊技場システムであって、前記サービス情報は、出玉率に関わる調整が行われた遊技機に関する調整遊技機情報を含むことを特徴とする遊技場システムである。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

さらに請求項4に係る発明は、請求項1～3のいずれか1つに記載した遊技場システムであって、前記電子メールを送信した前記会員遊技者を特定可能な前記会員遊技者特定情報を含む該電子メールの送信履歴を記憶する送信履歴記憶部と、該送信履歴記憶部に記憶された電子メールの送信履歴と前記来場履歴記憶部に記憶された来場履歴に基づいて前記電子メールを送信した前記会員遊技者の前記遊技場への来場数を集計する来場数集計手段と、を備えることを特徴とする遊技場システムである。

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

上記課題を解決するための手段の具体例を、発明の実施の形態及び図面の表記と対応させて説明する。遊技場システムには会員管理コンピュータ20が対応する。会員情報記憶部には会員情報DB23aが対応する。来場履歴記憶部には来場履歴DB23bが対応する。対象期間受付手段には入力装置24とディスプレイ25が対応する。来場頻度特定手段には制御部22が対応する。会員遊技者抽出手段には制御部22が対応する。電子メール送信手段には通信部21bが対応する。送信履歴記憶部には送信履歴DB23cが対応する。来場数集計手段には制御部22が対応する。

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0128

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0128】

まず請求項1に係る遊技場システムによれば、対象期間受付手段により指定を受け付けた対象期間における来場頻度が低い会員遊技者の電子メールアドレス宛に、遊技場への来場を促すためのサービス情報を含む電子メールを送信できるので、遊技場への来場頻度が低い会員遊技者に対して来場意欲を喚起することができ、結果として来場頻度が低い会員遊技者の来場頻度を向上させることができる。

【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0129

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 3 0

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 3 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 3 1】

また請求項2に係る遊技場システムによれば、遊技場に来場した際に得られる特典に関する特典情報を提供できるので、来場頻度が低い会員遊技者に対して来場意欲を喚起することができる。

【手続補正 1 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 3 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 3 2】

また請求項3に係る遊技場システムによれば、会員遊技者が遊技を行う上で有益な調整遊技機情報を提供できるので、来場頻度が低い会員遊技者に対して来場意欲を喚起することができる。

【手続補正 1 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 3 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 3 3】

さらに請求項4に係る遊技場システムによれば、電子メールを送信した会員遊技者の来場数が集計されるので、該集計された情報に基づいて、電子メールの送信数に対する来場した会員遊技者数の比較や、電子メールの送信数に対する来場率の算出等を行って、電子メールの送信効果を確認できる。

【手続補正 1 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 3 4

【補正方法】削除

【補正の内容】